

投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 西垣 嘉夫 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 6 億 1 千 万円
		緊急地方道路整備事業 (一)西宮宝塚線	西宮市一里山町		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
西宮市一里山町				平成 13 年度	平成 18 年度

事業目的	事業内容
交通安全対策 ・交通量の多い当該道路を幅広歩道として拡幅し、併せて橋梁部においては、合併施工により橋梁の架換えを行い、交通安全対策の推進を図る。	全体延長 L = 1 5 6 m ・自転車歩行者道整備 (両側) L = 1 1 4 m、W = 3 . 0 m ・橋梁架換拡幅整備 (永久橋架換事業を含む) L = 4 2 m、W = 1 7 . 0 m

評価視点					
(1) 必要性 快適性・ゆとり その他	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車、自転車、歩行者の交通量が多い。 (自動車 13,586 台/日、歩行者 343 人/日、自転車 804 台/日) ・学童・園児の交通量 (210 人/日) ・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (5 件)。 ・死傷事故率が高い。(362 人 / 億台 km) ・一里山幼稚園(50m)や福祉施設 (県立こぼと聾学校、尼崎市立あこや学園(300m)、老人ホーム一里山荘) 等があり通行者層の幅が広い。 ・D I D 地区内での事業。 ・西宮市立段上小学校通学路に指定されている。 ・幅広歩道の整備及び連続性確保。 ・前後の整備状況・・・宝塚市側整備済み 西宮市側 (都) 甲子園段上線に接続 ・地元からの事業化要望あり。 ・段上土地区画整理事業に関連 				
(2) 有効性・効率性 有効性 効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 ・歩道整備に併せて交差点の改良を行うことから、渋滞緩和に寄与する。 ・円滑な用地取得に向けて、西宮市と用地取得体制に関する協議済み。 				
(3) 環境適合性	透水性歩道舗装の採用				
(4) 優先性	当該箇所は、D I D 内で周辺に福祉施設が立地し多様な通行状況である。その上、自動車交通量及び自転車・歩行者交通量が多く、過去 5 年間に自転車・歩行者の交通事故が発生しており、段上小学校の通学路にも指定されている。このため、早急に自転車歩行者道の整備を行う必要がある。				
評価 の結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">着手妥当</td> <td style="width: 85%;">左 の 理 由</td> </tr> <tr> <td></td> <td>審査の結果、事業着手が妥当と認められた。</td> </tr> </table>	着手妥当	左 の 理 由		審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
着手妥当	左 の 理 由				
	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。				

